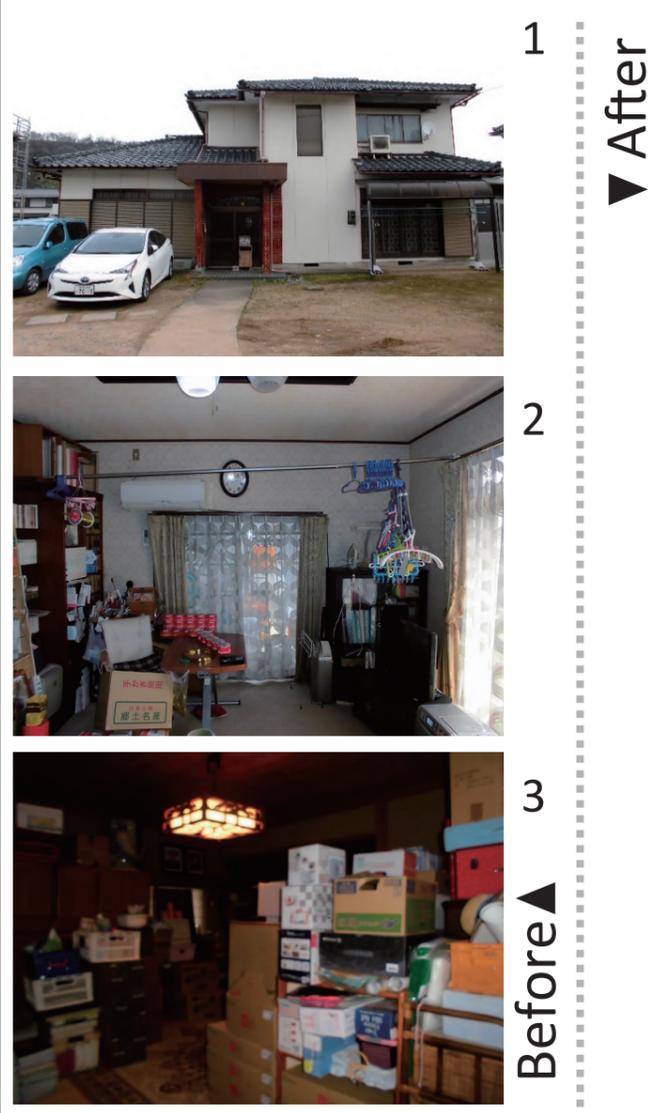


タイトル	相続を見据えたリフォーム	
設計	喜多ハウジング(株)	施工 喜多ハウジング(株)

タイプ	持家一戸建
構造	在来木造

講評 維持管理の履歴を記録し、将来的に安心R住宅として売却できるようにするため、リフォーム時に長期優良住宅の認定を取得している。子供が家を必要としないケースを念頭に置き、相続時における子供の負担軽減のための配慮がなされた好事例である。

リフォーム前後の写真



リフォームの動機／設計・施工の工夫点／施主の感想・満足度／住宅の価値を向上させた内容など

【リフォームの動機】一人娘が嫁ぎ、60代夫婦2人の暮らしが始まる。劣化した我が家に手を入れたいが、今後この家をどうしていったらよいか具体的な方法がわからない。

【設計・施工の工夫点】20年後には80代になる施主が、築60年の家に住むことになる為、終活の一環として、平屋にすることを提案。耐震性・断熱性を高めることで、長期優良住宅の認定を受け、維持管理にも配慮した住まいを計画。施主の要望で、住み慣れた間取りを大幅に変えずに、使い勝手を改善。

【施主の感想・満足度】建て替えとリフォームで悩んだが、住み慣れた我が家がこのように変わるかと期待感をもってリフォームに踏み切れた。補助金を活用して、お得に安心安全を手にすることが叶い、満足している。

【住宅の価値を向上させた内容】部分的なリフォームではなく平屋にすることで、長期優良住宅となった。娘様が相続する際には住み手がいない可能性が高いが、履歴管理がされた安心R住宅として売却できる住まいへと価値を向上させた。

性能向上の特性	特に配慮した事項	lw 値
耐震性能、耐久性能、バリアフリー性能、温熱性能、遮音性能、防犯性能	左記の性能向上を施し、長期優良住宅化リフォーム促進事業の補助金を250万円活用。(総工事費は補助金を含まない費用。)	リフォーム前 0.25 リフォーム後 1.05

所在地	福井県福井市	新築竣工年	1980年	築後年数	40年	施工期間	140日間
該当工事床面積	90.9㎡	総工事床面積	146.2㎡	該当部分工事費	2070万円	総工事費	2070万円
居住者構成	65歳以上：1人 / 15～64歳：1人 / 15歳未満：0人 /						

